

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を
下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	加藤 春美
2. 研究課題名	造血器腫瘍の発症・進展・治療反応性に関わる遺伝子の解析とその臨床応用
3. 研究の目的・方法	当院で診断・治療をうけた患者さんの余剰検体を用いて遺伝子解析(体細胞に生じた変異子異常の解析)、生化学的、病理学的検討および臨床データを用いた検討を行います。造血器腫瘍における最適化治療に大きな貢献が期待されます。 平成27年3月12日～特別の申請がない限り原則的に継続(遺伝子解析:行う)
4. 研究の対象となる方	造血器腫瘍(疑いを含む)と診断された患者さん(1960/1～2017/6)
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名(造血器腫瘍、疑含む)(腫瘍・非腫瘍部)) 診療情報内容(患者さんの背景、治療効果など)

① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。

個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。

また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局

住所 : 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

FAX : (052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)